

2013年5月16日

報道関係者各位

株式会社アクティオ
株式会社カナモト
西尾レントオール株式会社
株式会社レンタルのニッケン
三菱商事株式会社

建設機械レンタル会社のニーズを満たす新会社を設立

～第四次排ガス規制(*)に対応するサービスを展開～

大手建設機械レンタル会社4社(株式会社アクティオ、株式会社カナモト、西尾レントオール株式会社、株式会社レンタルのニッケン)と三菱商事株式会社(以下、当社)は、合弁で、株式会社ダイヤモンド建機(以下、新会社)を設立します。

新会社は、建設機械(以下、建機)レンタル会社のニーズに対し、必要な建機を必要な期間、建機レンタル会社に貸し出すサービス(以下、卸レンタル事業)を行います。

これまで、日本でのレンタル期間が終了した建機(以下、中古建機)は、主にアジア市場で販売されてきましたが、第四次排ガス規制に対応した油圧ショベルは、同規制に対応した燃料を必要とする為、今後は、アジアでの当該中古建機の需要は少なくなると予想されます。

それに伴い、アジア市場で、中古建機の販売が難しくなると思われる為、建機レンタル会社では、第四次排ガス規制に対応した油圧ショベルのレンタル料金の採算の悪化が懸念され、対策(アジア以外への中古建機の販売や建機調達方式の多様化など)を講じる必要に迫られています。

そのニーズに対応するため、新会社は、三菱商事グループの持つ建機の調達力や国内外のネットワークを活かした中古建機販売力を背景に、建機レンタル会社に競争力のある建機貸出し条件を提供しながら、卸レンタル事業を展開します。

新会社は卸レンタル事業を建機レンタル会社全般に広げるとともに、業界ニーズを捉えながら、業界各社のコスト低減に資するようなビジネスを行うことも検討していきます。

*第四次排ガス規制: 定格出力が56kw以上のディーゼル特殊自動車に対して、2014年～2015年にかけて後処理装置の装着を前提としたNOx(窒素酸化物)の規制強化をわが国では第4次排ガス規制と位置付けています。この規制は、欧米とも協調して行われており、EUではStage IV、アメリカではTier 4と言われています。